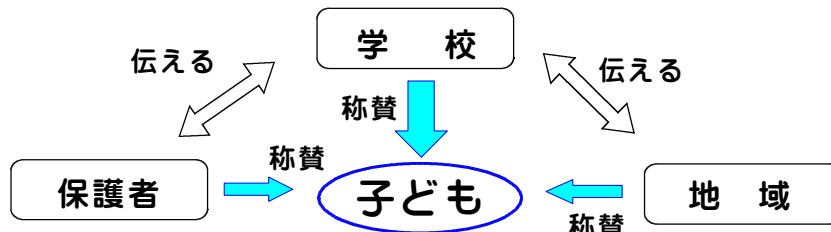


1 学校教育目標

豊かな心とたくましい身体を持ち、自ら学び、考え、判断し、自分の言葉で表現できる子どもを育成する。

2 本校学校経営の基盤・・・価値付けし称賛する教育



- (1) 日本国憲法、教育基本法、学校教育法等の諸法規、学習指導要領及び本市教育施策要領、学校教育指導の重点等に基づき、公教育としての責務を果たす。
- (2) 「令和5年度 学校指導の重点」の具現化をめざすとともに、本校の実態や地域の実態、特性をとらえた教育課程を編成し、保護者及び地域社会の信頼や期待に応える教育実践に努める。
- (3) 常に子どもの姿からよりよい教育活動を発想することを通して、子ども一人ひとりを大切にし、心豊かでたくましい身体を持った子どもの育成を図る。
- (4) 活力ある学校にするため、日々の授業充実と魅力ある授業づくりに努力する。また、地域、保護者、教育機関等の連携を図る。
- (5) 「チーム香椎浜」として、共通理解・共通実践に努め、学校力の向上を図る。
- (6) P-D-C-A サイクルで日々の教育活動を評価、改善する。
- (7) 教育の土台である教師の「健康」と「笑顔」を維持・増進する。

3 本校がめざす子ども像

(1) あいさつする子ども

○ 自分から進んで、笑顔であいさつする子ども ※「す」「め」「お」「お」のおいさつ

(2) 考える子ども

- 自ら課題を持ち、筋道を立てて考え、解決できる子ども
- 自分の考えを持ち、自分の言葉で表現できる子ども
- 創意工夫し、主体的に行動できる子ども

(3) やさしい子ども

- 友だちと仲良く協力して活動できる子ども
- 相手の気持ちを考えて思いやりのある言動ができる子ども
- 感謝の気持ちを大切にできる子ども

(4) たくましい子ども

- 健康や安全に関心を持ち、進んで身体を鍛える子ども
- 何事にも自分から挑戦しようとする子ども
- 喜んで活動し、最後までねばり強くやり抜く子ども

4 本校がめざす学校像

魅力ある学校

信頼される学校

信頼される学校づくりのために、保護者や地域の信頼に応え、子どもの健全な成長が図れるように学校運営を行います。

そのため、学校サポーター会議や学校関係者評価委員会、学校公開週間などを実施してきています。保護者や地域の参画を受けながら、家庭や地域と連携し、信頼される学校づくりを進めていきます。

開かれた学校

開かれた学校づくりのために、家庭や地域社会と連携・協力する学校づくりを進めます。家庭・地域との相互理解に基づき、家庭・地域の意向を大切にする学校運営をめざします。

そのため、学校の情報公開に努めるとともに、学校教育に地域の教育力を生かしたり、家庭や地域社会の支援を積極的に受け入れます。

特色ある学校

特色ある学校づくりは、子どもの個性を生かせるような創造的かつ柔軟な学校運営をしていくことです。

子どもや地域の実態を十分に踏まえ、創意工夫を生かした教育活動を展開するとともに、一人ひとりの個性を生かした教育を進めていきます。

5 本校がめざす教職員像

(1) 教育者としての情熱と使命感にあふれる教職員

- 教師の仕事に対する使命感や誇り、子どもに対する愛情や責任感を持つ。
- 変化の著しい社会・学校・子どもに適切に対応するために、常に学び続ける向上心を持つ。

(2) 専門性と実践的指導力のある教職員

- 正確な知識と適切な技術を持つ。
- 自信を持って保護者の要望に応え、また説得ができる。
- 家庭との連絡を密にし、学校・家庭が一体となった指導に徹し、保護者から信頼される。
- 子ども理解力、生徒指導力、集団指導の力、学級づくりの力、学習指導・授業づくりの力、教材解釈の力を持つ。

(3) 人間性が豊かで子ども理解に努める教職員

- 子どもたちが人間形成にかかわる者としての人格的資質を持つ。
- 個々の子どもの個性や能力を見抜く。
- この子に、今何が必要か見極める識見を持つ。
- 教職員全体と同僚として協力していくことができる。
- ※子どもの良さを引き出し、認め、称賛することができる。

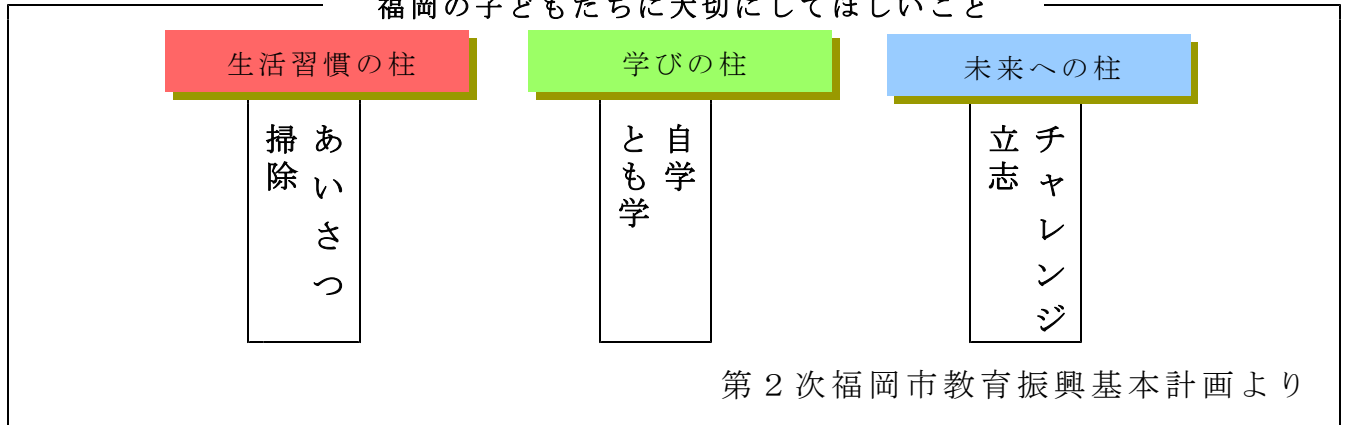
6 教育目標具現化の構想

学校教育目標

豊かな心とたくましい身体を持ち、自ら学び、考え、判断し、自分の言葉で表現できる子どもを育成する。

めざす子ども像

福岡の子どもたちに大切にしてほしいこと



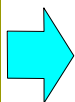
小・中9年間の発達段階に応じた系統的な取組

やさしい子ども たくましい子ども 考える子ども あいさつする子ども

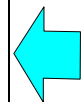
本年度の重点課題

「チーム（TEAM）香椎浜」の取組の充実・深化

めざす学校像



- 1 授業力の向上と深い学びに向けた授業改善の取組
 目標：「分かった」「できた」と学びの深まりを実感することができる授業づくり
 ○評価テストにおける80%が8割以上
 ○学習における価値づけ称賛をおこなう
- 2 互いのよさを認め合い、思いやりのある子どもの育成
 目標：多様性を認め合い、相手の気持ちを考える
 （低）友達となかよく行動できる子ども
 （中）友達のよさを認め会える子ども
 （高）誰かのために行動できる子ども
 ○毎月の生活アンケート等において「学校が楽しい」項目の95%以上をめざす
 ○子どもの良さを価値づけ、称賛する
 ○男女共に「さん」で呼び合う
 ○マスクの有無で差別や偏見をうまない指導
- 3 家庭・地域に開かれ連携して子どもを育てる学校づくり
 目標：校区と連携し、魅力ある学校づくりを推進する
 ○学年・学級だよりでの発信
 ○ホームページ「はまっ子日記」



めざす教職員像